



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月7日

上場取引所 東 大

上場会社名 三谷商事株式会社

コード番号 8066 URL <http://www.mitani-corp.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 三谷 聡

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員財務部長

(氏名) 山本 克典

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 0776-20-3116

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	293,899	10.6	7,770	20.7	8,362	22.2	4,184	39.7
23年3月期第3四半期	265,808	12.8	6,440	24.3	6,844	24.0	2,994	10.6

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 4,622百万円 (40.5%) 23年3月期第3四半期 3,289百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	151.95	—
23年3月期第3四半期	108.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	169,374	72,224	38.1	2,345.03
23年3月期	147,577	68,231	41.3	2,215.30

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 64,578百万円 23年3月期 61,007百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	7.50	—	9.00	16.50
24年3月期	—	10.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	380,000	4.4	10,000	1.8	10,500	1.0	4,600	△6.7	167.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※上記の業績予想につきましては、本資料の発表時現在における入手可能な情報を基に作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	31,602,137 株	23年3月期	31,602,137 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	4,063,744 株	23年3月期	4,063,009 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	27,538,514 株	23年3月期3Q	27,567,726 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は2,938億99百万円(前年同四半期比10.6%増)となりました。これは主に原油価格の上昇により石油製品関連の売上高が増加したことによります。また、建設資材や情報システム関連事業につきましても、販売数量や受注が増えたことなどにより売上高は増加いたしました。

営業利益につきましては、情報システム関連事業やゴンドラ事業の売上総利益が増えたことなどにより77億70百万円(前年同四半期比20.7%増)となり、経常利益につきましては83億62百万円(前年同四半期比22.2%増)となりました。

特別損益におきましては、特別利益として80百万円計上し、特別損失として81百万円計上いたしました。

この結果、税金等調整前四半期純利益は83億61百万円(前年同四半期比33.2%増)、当四半期純利益は41億84百万円(前年同四半期比39.7%増)となりました。

<セグメント別の概況>

情報システム関連事業

情報システム関連事業におきましては、売上高は244億2百万円(前年同四半期比6.5%増)となり、営業利益は13億89百万円(前年同四半期比15.5%増)となりました。

売上高につきましては、ソリューション事業において東京や名古屋などの都市部を中心に企業のIT投資の需要が回復してきたことや、自治体向けの情報機器の販売が増えたことなどにより増収となりました。営業利益につきましては、売上高の増加に伴い売上総利益が増えたことにより増益となりました。

企業サプライ関連事業

企業サプライ関連事業におきましては、売上高は2,427億96百万円(前年同四半期比10.2%増)となり、営業利益は59億29百万円(前年同四半期比14.1%増)となりました。

売上高につきましては、石油製品の販売価格の上昇や建設資材の販売数量の増加などにより増収となりました。営業利益につきましては建設資材部門は引き続き厳しい状況が続いていますが、ゴンドラ事業においてオフィスビルやマンションの外壁の補修工事が増加したことなどから増益となりました。

生活・地域サービス関連事業

生活・地域サービス関連事業におきましては、売上高は916億32百万円(前年同四半期比11.7%増)となり、営業利益は18億98百万円(前年同四半期比50.9%増)となりました。

売上高につきましては、建材製品の販売において価格競争が激しく引き続き厳しい状況が続いていますが、エネルギー関連製品の販売価格が上昇したことなどにより増収となりました。営業利益につきましては、前期に計上した子会社清算による費用がなくなったことや、有料老人ホーム事業や自動車販売事業などの各子会社の損益が改善したことにより増益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における資産合計につきましては1,693億74百万円となり、前連結会計年度末と比べて217億97百万円増加いたしました。売上高の増加により受取手形や売掛金など売上債権が増加いたしました。また、収益不動産の購入や風力発電所の第2期工事の着工などにより有形固定資産が増加いたしました。

負債合計につきましては971億50百万円となり、前連結会計年度末と比べて178億4百万円増加いたしました。仕入高の増加により支払手形や買掛金などの仕入債務が増加いたしました。

純資産合計につきましては722億24百万円となり、前連結会計年度末と比べて39億92百万円増加いたしました。また、自己資本は645億78百万円で自己資本比率は38.1%となりました。

この結果、現金及び預金残高につきましては前連結会計年度末より75億85百万円増加し、406億25百万円となりました。また、長短借入金残高につきましては106億98百万円となり、前連結会計年度末より4億83百万円減少いたしました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2011年11月10日に公表いたしました2012年3月期(2011年4月1日～2012年3月31日)の連結業績予想につきまして、以下の通り修正いたします。

売上高につきましては、原油価格の上昇により石油関連商品の売上高が増加したことなどから前回公表値を修正いたします。また、営業利益、経常利益、当期純利益につきましては、仕入高も同様に増加しており利益への影響が軽微なことから、前回公表値の修正はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項**(1) 当四半期累計期間における重要な子会社の異動**

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2011年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2011年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,040	40,625
受取手形及び売掛金	67,599	76,416
リース投資資産	1,696	1,756
商品及び製品	4,684	5,767
仕掛品	394	445
原材料及び貯蔵品	720	770
その他	6,447	7,151
貸倒引当金	△3,370	△4,054
流動資産合計	111,212	128,878
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,909	9,026
機械装置及び運搬具(純額)	4,683	4,279
工具、器具及び備品(純額)	2,412	2,474
土地	9,142	11,849
その他(純額)	121	1,717
有形固定資産合計	25,269	29,348
無形固定資産		
のれん	676	634
その他	789	898
無形固定資産合計	1,465	1,533
投資その他の資産		
投資有価証券	4,900	4,850
その他	5,355	5,049
貸倒引当金	△627	△286
投資その他の資産合計	9,629	9,614
固定資産合計	36,364	40,495
資産合計	147,577	169,374

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2011年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2011年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	51,926	69,953
短期借入金	5,451	4,990
未払法人税等	2,174	1,357
賞与引当金	1,838	901
その他	9,099	10,863
流動負債合計	70,491	88,066
固定負債		
長期借入金	5,730	5,708
退職給付引当金	1,168	1,217
役員退職慰労引当金	776	805
事業整理損失引当金	602	605
その他	576	747
固定負債合計	8,854	9,084
負債合計	79,345	97,150
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,008	5,008
資本剰余金	5,636	5,636
利益剰余金	51,957	55,613
自己株式	△1,618	△1,618
株主資本合計	60,984	64,639
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23	△60
その他の包括利益累計額合計	23	△60
少数株主持分	7,223	7,645
純資産合計	68,231	72,224
負債純資産合計	147,577	169,374

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2010年4月1日 至 2010年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2011年4月1日 至 2011年12月31日)
売上高	265,808	293,899
売上原価	241,569	267,666
売上総利益	24,239	26,232
販売費及び一般管理費	17,798	18,461
営業利益	6,440	7,770
営業外収益		
持分法による投資利益	53	133
その他	742	944
営業外収益合計	795	1,078
営業外費用		
支払利息	71	68
売上割引	93	94
その他	226	324
営業外費用合計	391	486
経常利益	6,844	8,362
特別利益		
固定資産売却益	96	58
役員退職慰労引当金戻入額	124	—
その他	202	21
特別利益合計	422	80
特別損失		
固定資産売却損	331	—
固定資産除却損	60	25
役員退職慰労金	—	22
その他	597	34
特別損失合計	989	81
税金等調整前四半期純利益	6,277	8,361
法人税、住民税及び事業税	2,364	2,997
法人税等調整額	577	634
法人税等合計	2,941	3,631
少数株主損益調整前四半期純利益	3,336	4,730
少数株主利益	341	545
四半期純利益	2,994	4,184

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2010年4月1日 至 2010年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2011年4月1日 至 2011年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,336	4,730
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△45	△107
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	0
その他の包括利益合計	△46	△107
四半期包括利益	3,289	4,622
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,961	4,100
少数株主に係る四半期包括利益	328	522

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2010年4月1日 至 2010年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	情報システム 関連事業	企業サプライ 関連事業	生活・地域 サービス 関連事業	計		
売 上 高						
外部顧客への売上高	22,375	175,101	68,331	265,808	-	265,808
セグメント間の内部 売上高又は振替高	534	45,262	13,723	59,520	59,520	-
計	22,910	220,363	82,055	325,329	59,520	265,804
セグメント利益	1,203	5,198	1,258	7,660	1,219	6,440

(注) 1. セグメント利益の調整額 1,219百万円は、主に各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益の合計の金額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2011年4月1日 至 2011年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	情報システム 関連事業	企業サプライ 関連事業	生活・地域 サービス 関連事業	計		
売 上 高						
外部顧客への売上高	23,600	190,567	79,731	293,899	-	293,899
セグメント間の内部 売上高又は振替高	801	52,229	11,901	64,932	64,932	-
計	24,402	242,796	91,632	358,831	64,932	293,899
セグメント利益	1,389	5,929	1,898	9,218	1,447	7,770

(注) 1. セグメント利益の調整額 1,447百万円は、主に各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益の合計の金額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。